

## 第16回 嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会 資料

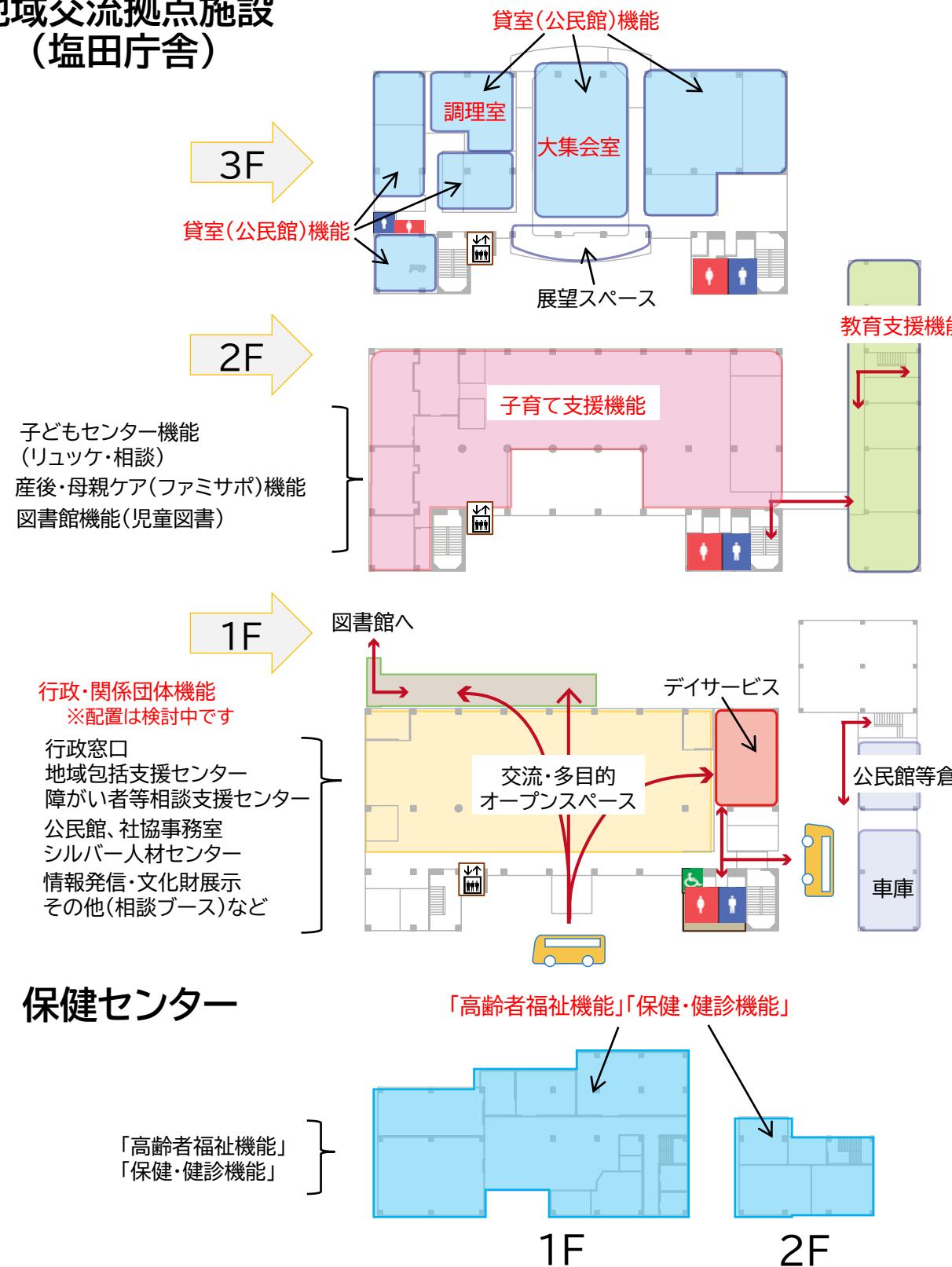
- ① 地域交流拠点施設(仮)の概算費用について
- ② 交流・多目的オープンスペースのイメージ
- ③ 敷地(案)について
- ④ 官民連携で実現したい「子育て支援機能」への要求事項について

令和7年7月16日

## ① 地域交流拠点施設改修の概算について

- 塩田庁舎は、庁舎の窓口機能の他、各種相談窓口や関係団体の事務スペースを確保し、相談拠点としての機能を持つほか、塩田公民館のサービスを移転するとともに、子育て支援機能などを集約した、地域の核となる地域交流拠点施設として複合施設への改修を行い、にぎわい創出事業として官民連携の施設づくりを進めます。
- 保健センターは、がん検診・子ども健診等の実施日以外は、高齢者福祉事業を実施するなど、高齢者福祉事業、保健・健康増進事業の「実施の場所」として機能を集約をする予定です。

### 地域交流拠点施設 (塩田庁舎)



### 地域交流拠点施設の概算改修費

| 項目                 | 概算費用(千円) | 備考  |
|--------------------|----------|---|
| 塩田庁舎改修             | 400,000  | 大規模改修及び以下事業に伴う改修の概算<br>3階貸室(議場床・調理室新設)<br>2階官民連携事業・教育支援機能<br>1階交流・多目的オープンスペース、デイサービス<br>トイレ改修 |
| 外構(図書館通路)          | 14,000   | 図書館デッキの設置   |
| 外構(1F駐車場及び塩田公民館跡地) | 220,000  | 広場化に伴う工事  |
| 合計                 |          | 634,000   |

### 改修費の参考事例

| 自治体名  | 佐賀県嬉野市              | 佐賀県神埼市               | 会津若松市                |
|-------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 施設名   | 地域交流拠点施設(仮)         | 千代田交流センター            | 栄町第二庁舎               |
| 建築年   | 1993年               | 1995年                | 1998年                |
| 構造    | 鉄筋コンクリート造           | 鉄筋コンクリート造            | 鉄骨造                  |
| 階層    | 4階                  | 3階                   | 2階                   |
| 延床面積  | 4,081m <sup>2</sup> | 3,719 m <sup>2</sup> | 2,994 m <sup>2</sup> |
| 改修概要  | 庁舎を複合施設へ改修          | 庁舎を複合施設へ改修           | 庁舎を複合施設へ改修           |
| 概算改修費 | 約4億                 | 約3億                  | 約2.7億                |

## ② 1階交流・多目的オープンスペースのイメージ 1/2

- 詳細な計画は基本設計にて行われますが、概ねのイメージを見る化しました。
- 交流・多目的オープンスペースを中心に空間を構成した場合、どのような雰囲気となるかを共有するためのイメージです。
- ※改修後のイメージを共有して頂くためのもので、配置などは決定したものではありません。

### □ 窓口・待合空間

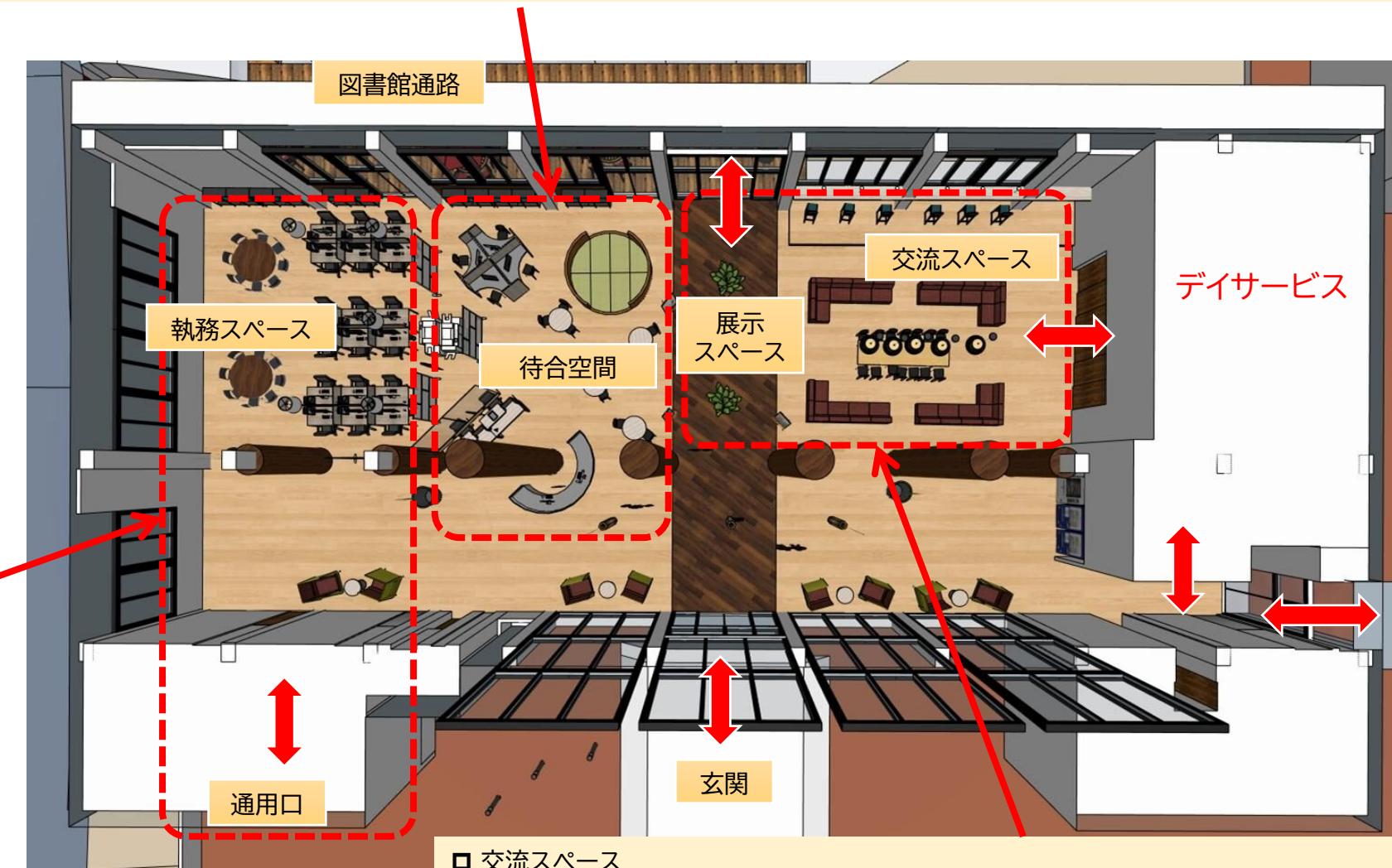
そのままオープンスペースで相談したり、専用スペースで嬉野庁舎の職員とリモート相談ができるスペースや、個別のブースなどが想定されます。

待合空間はオープンスペースを兼ねます。

待ち時間に充電やメモ作業ができるように、テーブル席などを配置し、自由に移動できるスタッキングチェアやテーブルで、可変性がある空間が想定されます。

行政窓口  
地域包括支援センター  
障がい者等相談支援センター  
社協事務所  
公民館事務所  
シルバー人材センター  
その他(相談ブース)など

□ 執務スペース  
職員が働きやすく、来庁者へもアクセスしやすいレイアウトが想定されます。



### □ 交流スペース

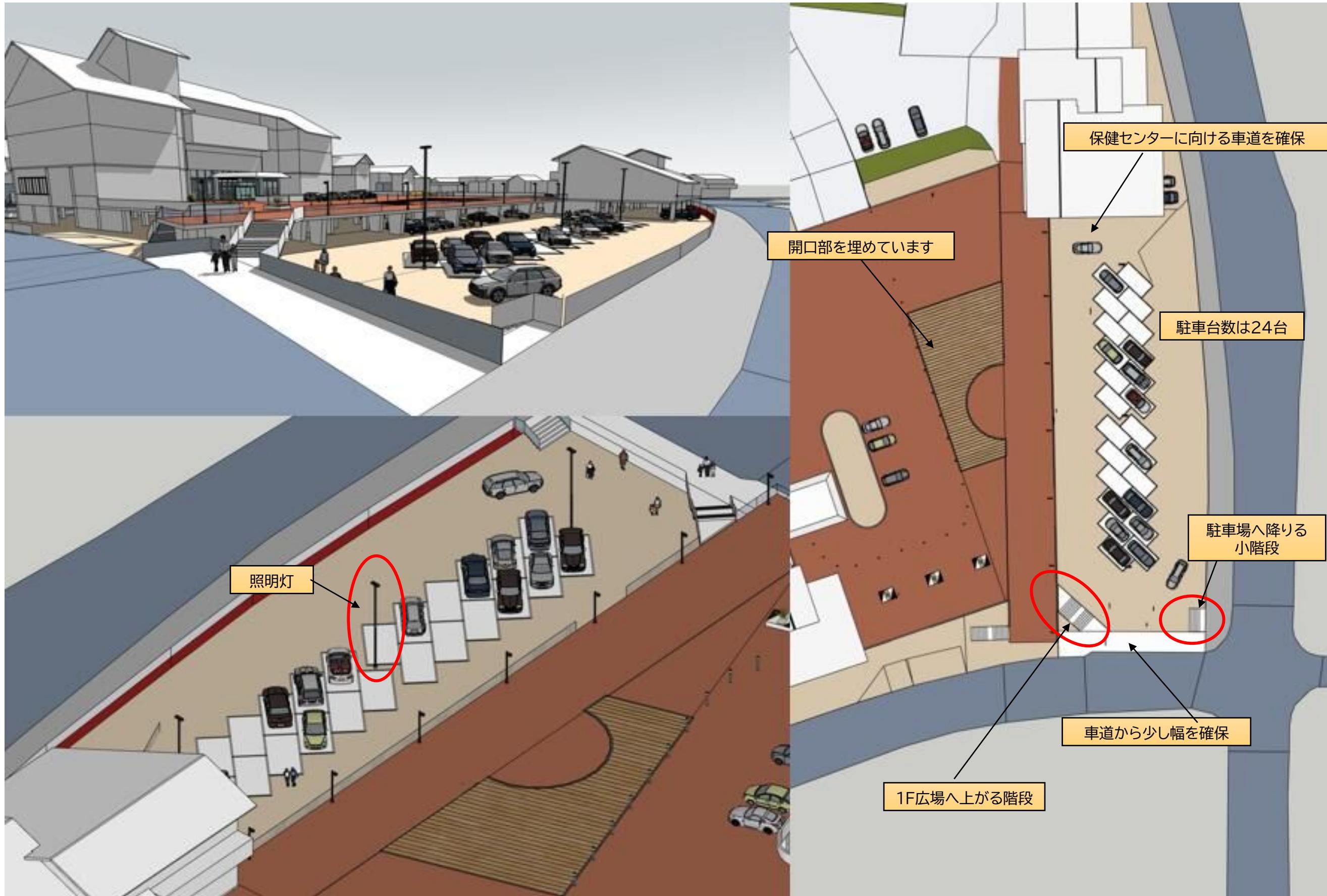
様々なイベントが行え、多くの市民が交流できるスペースとして、ワークショップが可能な協働スペースや展示スペースなどが想定されます。

協働スペースには、少し大きめなテーブルを配置したり、ソファーなどでゆっくりと過ごせる空間があります。また、塩田津の歴史資料や公民館活動の成果、創作発表ができる空間や、町の魅力や地域活動、チラシ等周知啓発物などの情報発信ができるスペースを確保します

## ② 1階交流・多目的オープンスペースのイメージ 2/2



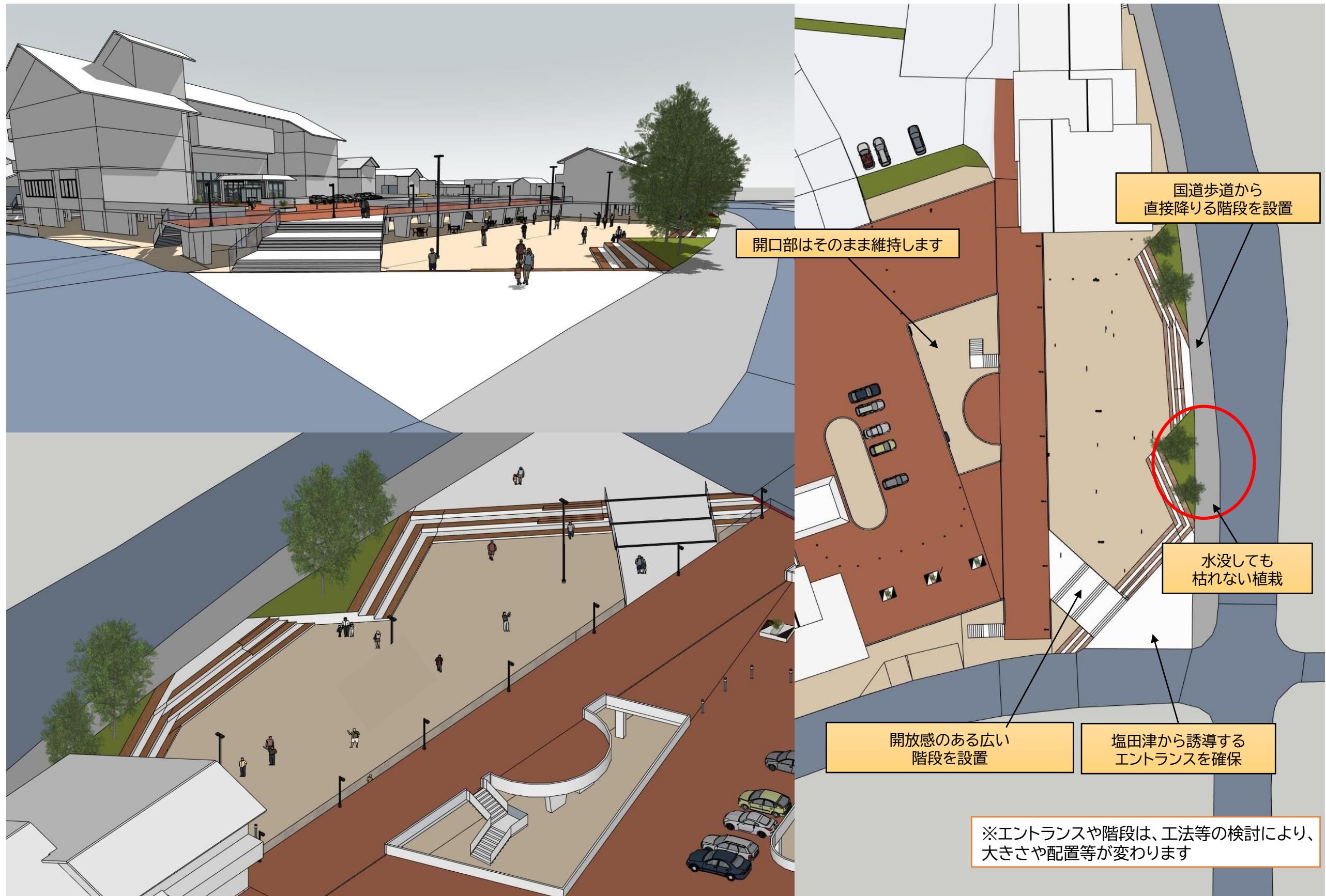
### ③ 敷地(案)について A案 1F駐車場(イベント広場) + 駐車場(跡地)



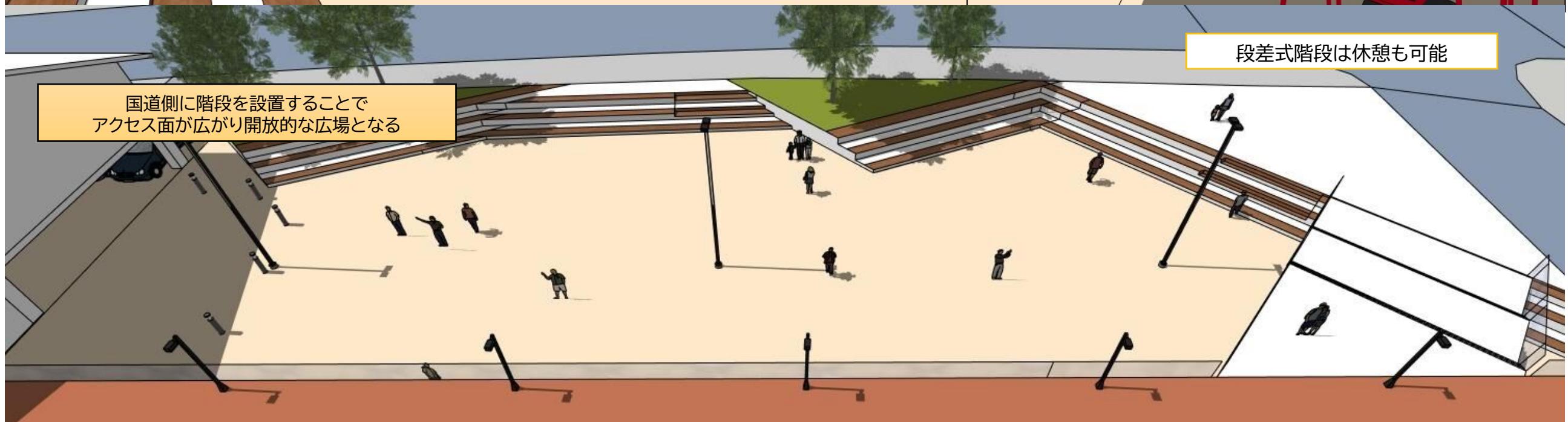
## 1F駐車場(イベント広場)での活用イメージ



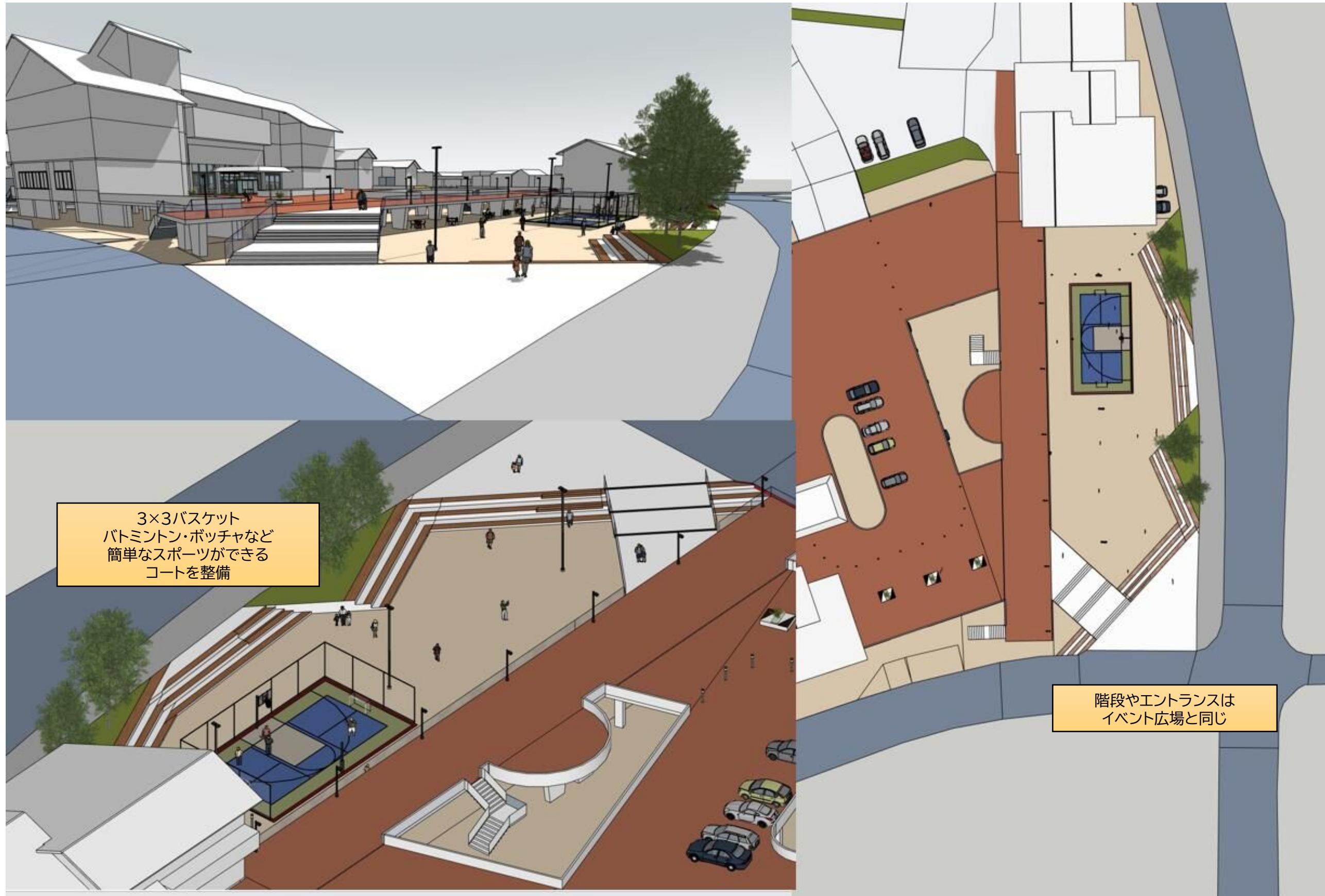
### ③ 敷地(案)について B案 1F駐車場(イベント広場) + 多目的広場(跡地)



## 底地を活用した多目的広場のイメージ



### ③ 敷地(案)について C案 1F駐車場(イベント広場) + スポーツ広場(跡地)



## スポーツ広場のイメージ



### ③ 敷地(案)について D案 1F駐車場(イベント広場) + 緑の広場(跡地)



## 緑の広場の活用イメージ

緑豊かな塩田を演出、住民の憩いや塩田津と地域交流施設をつなぐ場所としても活用



### ③ 敷地(案)について E案 1F駐車場(イベント広場) + 嵩上げ広場(跡地)



### ③ 敷地(案)について 各案の比較

対象敷地面積:約1,950m<sup>2</sup>

条件:貯水機能を持つことから、貯水機能を失わず整備する必要がある

| 跡地の機能     | 底地を活用  |   |   |  |   | 人工的に嵩上げ  |
|-----------|--|---|---|--|---|--|
|           | A案   | B案  | C案  | D案   | E案  |  |
| 活用イメージ    | 駐車場  | 広場(多目的に活用)  | 広場(一部にコートを設置)   | 広場(一部に植栽を配置)   | 底地を広場として活用<br>一部、植栽を配置し、日陰空間を作る<br>撤去可能な椅子やテーブルを配置<br>夜間は間接照明などで<br>安全性と新しい景観を創出                          | ウッドデッキなどで<br>浸水しない高さまで嵩上げし<br>段差のある広場として活用<br>イベントでの活用も可能<br>撤去可能な椅子やテーブルを配置             |
| 概要        | 長崎街道側に歩道を兼ねた道幅を確保<br>駐車場へ降りる階段と<br>1F駐車場へ上がる階段の設置<br>塩田公民館前の開口部は閉鎖し、<br>1Fの広場面積を増やす。 | 底地を広場として活用<br>イベントでの活用も可能<br>撤去可能なイスやテーブルの配置  | 底地を広場として活用<br>一部、スポーツができるコートを設置<br>撤去可能なイスやテーブルの配置  | 多目的広場の一部に<br>スポーツができるコートを設置<br>塩田津から誘導するエントランスを作る<br>1F駐車場への幅員の広い階段を設置<br>国道側に腰掛けられる階段を設置<br>塩田公民館前の陸橋下の日陰を<br>活用し休憩できる。 | 多目的広場の一部に<br>日陰を作る植栽を配置<br>エントランス、階段棟はC・B案と同じ<br>植木升の外周はイスやテーブルとして活用<br>塩田公民館前の陸橋下の日陰と合わせ<br>休憩できる日陰を多く作る | 多目的広場としてイベントなどにも活用<br>塩田津から誘導するエントランスから<br>1F駐車場へ上がる階段と融合した形で<br>嵩上げの空間を作る。<br>高低差のある空間を |
| 課題        | リニューアル感が弱い<br>1Fも駐車場があり、<br>駐車スペースは、地下部分で賄えている。<br>塩田津から地域交流施設へ行く<br>導線としての意味合いが弱い   | 階段を設置した分、<br>貯水の確保を考慮する必要がある。<br>ガーデンパラソルなど<br>日傘を作る工夫が必要                                       | 階段を設置した分、<br>貯水の確保を考慮する必要がある。<br>ガーデンパラソルなど<br>日傘を作る工夫が必要<br>国道横の為、限定されたスポーツとなる<br>フェンス・照明などの設置と維持管理<br>コート貸し出しの管理が発生 | 階段を設置した分、<br>貯水の確保を考慮する必要がある。<br>ガーデンパラソルなど<br>日傘を作る工夫が必要<br>国道横の為、限定されたスポーツとなる<br>フェンス・照明などの設置と維持管理<br>コート貸し出しの管理が発生    | 階段を設置した分、<br>貯水の確保を考慮する必要がある。<br>浸水でも枯れない樹木の選定<br>植栽の維持管理<br>夜間やイベント時の照明の管理                               | 嵩上げ自体にコストがかかり、<br>コストパフォーマンスが悪い  |
| 多世代の住民の利用 | △  | ○   | △   | ○  | ○   | ○  |
| にぎわい創出    | △  | ○   | ○   | ○  | ○   | ○  |
| 日常的な利用    | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | △  |
| 概算コスト     | 190,000円   |   | 200,000円~220,000円   |  |   | 261,000円   |
| 工期        | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | ○  |
| 総評        | 塩田公民館前の開口部を塞ぐことで<br>イベント時の空間が広くなる<br>駐車台数は地下駐車場で確保されており、<br>にぎわい創出につながりにくい           | 塩田公民館前の陸橋の日陰が活用できるが<br>広場部分にガーデンパラソルなど<br>日傘を作る工夫が必要<br>多世代で利用でき、塩田津観光客の休憩や<br>地域交流性施設への誘導も図れる。 | 塩田公民館前の陸橋の日陰が活用できが<br>広場部分にガーデンパラソルなど<br>日傘を作る工夫が必要<br>利用がスポーツに限定されるが<br>利用率が上がればにぎわいにつながる                            | 塩田公民館前の陸橋の日陰が活用できる。<br>休憩ができる緑地広場として<br>多世代で利用でき、塩田津観光客の休憩や<br>地域交流性施設への誘導も図れる。<br>間接照明などで新しい景観を創出できる                    | 浸水につからない平面を確保できるが、<br>嵩上げ自体に多くのコストがかかる。<br>コストを抑えると充分な広さを確保できない。  |  |

- エントランス・階段スペースは、基本設計段階での大きさやデザインが変更になることがあります。
- 現段階では、この場所がどのようなスペースになれば、地域にとって良いのかという視点で、ご意見を頂ければと思います。

## ④ 官民連携で実現したい「子育て支援機能」への要求事項について

### 官民連携で実現したい「子育て支援機能」への要求事項

要求事項は、官民連携事業の性能発注の条件の参考とします。

#### 1. 基本的な施設機能

- 活動や遊具が多様で、市内外からの子育て世代もが行きたくなるような施設整備
- 子どもの居場所も含め幅広い子どもに対応できる施設
- 清潔で安全な環境の確保(定期的な清掃・消毒)
- ベビーカーや車いすでも入りやすいバリアフリー設計
- おむつ替えスペースや授乳室の充実
- 子どもトイレの設置
- 年齢に応じた遊具や絵本を充実
- 安心して遊ばせられる見守りスペースの設置
- 転んで遊べるスペースの確保
- 保護者がくつろぐスペース
- 育児や子育てに関する相談スペース
- スタッフルームの設置(打合せ・反省会・資料つくり)

#### 2. 実施するサービス

- 天候に左右されなく外遊び相当な遊べる場所の提供
- これまで実施してきたリュッケ(子育て相談機能)のサービスの継続
- 新しいサービスについてはスタッフの確保
- 年齢別の遊び・交流プログラムの提供(0~1歳、2~3歳など)
- 保護者向けの子育て講座や交流会の開催
- 子どもと一緒に楽しめる季節イベントやワークショップの開催
- 育児相談やカウンセリングの実施(常設または予約制)

#### 3. 運営面

- 開館時間の柔軟性(他の施設内サービスとの調整・セキュリティ)の確保
- 利用予約の簡便化(Web予約やLINE予約対応など)対応
- イベント情報や日々の活動紹介などの充実(携帯で見れる)
- 一時預かりサービスの拡充